

敬語の練習

I. Převeďte podtržené výrazy do vhodného tvaru s ohledem na zdvořilost:

1. そろそろいらっしやいませんか。わたくしも行きます。
2. 会長は来月中旬ちゅうじゆんにニューヨークへ行く予定です。
3. 雨が降りそうですから、傘かさを持って行ったほうがいいでしょう。
4. 先生に会ったとき、お元気そうでした。
5. 部長が製作法せいさくほうをよく教えてくれました。
6. 先生にあげたお土産みやげは、福岡ふくおかで買いました。
7. お客様、どうぞ、食べて下さい。
8. きのう見た映画はどうでしたか。

II. Zvolte vhodný tvar z nabídky s ohledem na zdvořilost:

1. ご家族の（人・方）によろしくお伝えください。
2. 先生のお宅には猫が十匹も（いらっしやいます・います）。
3. 〔他の会社の人に〕（課長かちょうの田中・田中課長）は（いま・ただいま）席せきを外はずしております。
4. （お父さん・父）が先生にお話したいと申しておりますが、いつが（けっこう・よろしい）でしょうか。
5. 立派なお宅で（いらっしやいますね・ございますね）いつごろお建てになったんですか。
6. 慣れない土地とちへまいりまして、少々不安でございましたが、（お子さん・子供）も元気で学校へ通っておりますね、ほっとしております。
7. （姉・お姉さん）は（看護婦・看護婦さん）になりたがっております。

III. Zvolte vhodnou variantu v dialozích s ohledem na zdvořilost:

1. A 「営業部の（下山さん・下山）^{しもやま} お願いします。」
B 「営業部の（下山さん・下山）ですね。（ちょっと・少々）お待ちください。」
2. A 「（兄弟・ご兄弟）が多くて、よろしいですね。」
B 「いいえ、（兄弟・ご兄弟）が十一人もいると、生存競争が激しくて、大変ですよ。」
3. A 「（母・お母さん）、（父・お父さん）の計算機^{けいさんき}ちょっと使ってもいいかな。」
B 「今、（妹・春子）が使っているわよ。」

IV. Změňte výrazy v závorkách na jejich zdvořilé ekvivalenty:

1. 「（どっち）がお好きですか。（どっち）でもよい方をお取りください。」 「そうですか。（すみません）ね。では、（こっち）の方をいただきます。」
2. （本当に）（すみません）が、（今）分かるものがおりませんので、また（後で）いらしていただけないでしょうか。
3. [受付が客に] 失礼ですが、（さっき）からお待ちのようですが、どんなご用件でしょうか。
4. （だれ）が（あした）の講演に見えるのか、（わたし）はまだ聞いておりません。

Převěďte do vhodných tvarů sonkeigo

1. 社長からの手紙 社長の両親
2. 部長の家 部長の子供 良いですか。
3. 先生の到着 先生の説明 先生の言葉 先生の車
4. 課長は忙しいですね。
5. 今、時間はどうですか。
6. すみません、先生の名前は. . . ?
7. 奥さんもいらっしゃいますか。
8. (na návštěvě u nadřízeného) ^{りっぱ}立派な庭ですね。
9. (vůči neznámému japonsky mluvícímu člověku) すみません、日本人ですね。
10. ここは良い天気ですが、そこはどうでしょうか。

Přeložte do japonštiny s využitím výrazů keigo

1. Pan profesor čte časopis.
2. Pane vedoucí, máte deštník?
3. Pan prezident Trump právě hovoří o budoucnosti světa.
4. Pan profesor právě píše dopis.
5. Pan ředitel volal na svého syna.